

貸借対照表

(2024 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	200,416	流動負債	213,142
現金及び預金	195,485	未払金	36,051
その他	4,931	未払法人税等	50,845
固定資産	21,069,858	賞与引当金	73,718
投資その他の資産	21,069,858	役員賞与引当金	14,450
関係会社株式	21,033,514	その他	38,077
繰延税金資産	36,220	固定負債	306
その他	124	その他	306
		負 債 合 計	213,448
		純 資 産 の 部	
		株主資本	21,041,260
		資本金	100,000
		資本剰余金	20,937,514
		その他資本剰余金	20,937,514
		利益剰余金	3,745
		その他利益剰余金	3,745
		繰越利益剰余金	3,745
		新株予約権	15,566
		純 資 産 合 計	21,056,826
資 産 合 計	21,270,275	負債・純資産合計	21,270,275

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
関係会社株式
移動平均法による原価法
2. 引当金の計上基準
 - (1) 賞与引当金
従業員に対して支給する賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当期負担額を計上しております。
 - (2) 役員賞与引当金
役員に対して支給する賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当期負担額を計上しております。
3. 収益及び費用の計上基準
経営管理料による収益は、当社の子会社に対する経理、財務、人事、総務などのサービスの提供によるものであり、子会社との契約に基づいてサービスを契約期間にわたり提供する履行義務を負っております。そのため、契約期間にわたって履行義務が充足されるものと判断し、契約期間にわたって収益を認識しております。

貸借対照表に関する注記

1. 担保に供している資産

現金及び預金	192,792 千円
関係会社株式	21,033,514 〃
合計	21,226,306 千円

(注)子会社であるあゆみ製薬株式会社の当事業年度末における金融機関借入金 67,101,000 千円に対して、上記の資産を担保に供しております。
2. 保証債務
下記の会社の金融機関からの借入金に対して、債務保証を行っております。

あゆみ製薬株式会社	67,101,000 千円
-----------	---------------
3. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務（区分表示したものを除く）

短期金銭債権	4,062 千円
--------	----------

税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生 of 主な原因別の内訳

繰延税金資産	
未払費用	3,051 千円
賞与引当金	20,865 "
未払金	7,565 "
未払事業税	4,615 "
その他	121 "
繰延税金資産合計	36,220 千円

関連当事者との取引に関する注記

1. 子会社

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
子会社	あゆみ製薬株式会社	所有 直接 100%	担保の提供 債務保証 役員の兼任 経営管理等	子会社の銀行借入に対する担保の提供(注1)	21,226,306	—	—
				子会社の銀行借入に対する債務保証(注2)	67,101,000	—	—
				経営管理料(注3)	746,575	その他流動資産	4,062

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 1. 担保の提供資産の内訳は下記のとおりであります。

現金及び預金	192,792 千円
関係会社株式	21,033,514 "
合計	21,226,306 千円

なお、保証料の受取は行っておりません。

- 子会社の銀行借入に対して債務保証を行っております。なお、保証料の受取は行っておりません。また、取引金額は当事業年度末における子会社の借入金残高を記載しております。
- 経営管理料については、業務内容等を勘案して両社協議のうえ決定しております。

1 株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額	841円65銭
1 株当たり当期純利益	3円01銭

重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

当期純損益金額

当期純利益	75,149千円
-------	----------